

# 「今、私たちにできること」 中学生が率直な思い、意見を発表しました。

令和4年度「第44回 少年の主張」佐賀県大会を開催しました



▲少年の主張発表者と司会者・運営スタッフのみなさん

8月27日(土)に佐賀市のアバンセホールにて開催しました。

県内13校で469名の学校内応募があり、うち49名が県民会議に推薦されました。予選審査を経て、選出された10名が佐賀県大会に出場しました。

最優秀賞には成穎中学校3年の篠原 陽菜(しのはら ひな)さんが受賞されました。【※篠原さんの作品は、2ページに掲載しています】

大会の最後に審査委員長より、「SDGsなど社会的な問題に対して中学生の自分には何ができるのか、皆さんよく考えておられる印象を持ちました。インターネット等で沢山の情報を簡単に手に入れられる時代ですが、溢れる情報に惑わされることなく、自分でモノゴトを感じ、考え、「自分はこう思います」としっかり周囲に伝えられるよう、これからも努めてください。」との講評がありました。

今年は佐賀清和中学校放送部の皆さんに司会を務めていただいたほか、成穎中学校の生徒の皆さんにも運営スタッフとして、受付から表彰式までの運営を行っていただき、まさに中学生が主役の大会というものになりました。

## 令和4年度 少年の主張佐賀県大会出場者

	出場学校名	氏名	学年	題名
最優秀賞	成穎中学校	篠原 陽菜	3	『普通』を変える新たな社会へ
優秀賞	龍谷中学校	古賀 凜	2	みんなの笑顔を守るために
	佐賀市立 川副中学校	瀧川 真由子	3	佐賀の農業を担う
優良賞	佐賀県立 盲学校 中学部	平山 珠理	3	音楽とともに
	弘学館中学校	小林 もな	2	豊かな未来って何だろう
	早稲田佐賀中学校	森山 英衣	1	マスク先生
	佐賀県立 武雄青陵中学校	山下 純耶	3	見えない幸せの価値を考える
	多久市立 東原庠舎 中央校	藤田 智美	9(3)	殺処分を減らすために
	佐賀清和中学校	福井 里奈	2	好きな「私」になるために
	成穎中学校	増岡 佳菜	3	祖母が残してくれたもの

※優秀賞及び優良賞の記載順は発表順です



▲審査風景



▲表彰式

## CONTENTS \* 目次 \*

01	令和4年度「第44回 少年の主張」佐賀県大会を開催しました	04	永年賛助会員のみなさまへ、感謝状を贈呈しました
02	令和4年度「第44回 少年の主張」佐賀県大会 最優秀賞作品	04	令和4年度『ひまわり講座』を募集しています
03	令和4年度定期総会 新会長挨拶	04	賛助会員を募集しています
03	令和4年度収支予算・令和3年度収支決算	04	県民会議 今後の主な行事予定



第44回 少年の主張佐賀県大会 最優秀賞

## 『普通』を変える新たな社会へ

成穎中学校 3年 篠原 陽菜  
しのはら ひな

そこには、「かっこいい」と言わせたい自分がいた。私は髪を短くすることが以前から好きだった。そんな私にある日、「女子用のズボンを履いてみないか。」と提案があったのだ。

私は、その提案を耳にしたとき、正直嬉しかった。髪だけでなく、姿までかっこよくいることができる、と。だが、その反面、酷く恐れている自分もいた。皆と異なる姿でいる自分への冷たい視線や、異様だと思われてしまうのではないかという恐れ、と。

これは私がすべきことだ。恐れている暇はない。そう思い、自分の「着てみたい」という強い意思を貫き、ズボンを身にまとうことにした。

私がズボンをはいて生活を送り始めてから何週間かが経過した。同じ学校で共に生活を送る人達には、あらかじめ私がジェンダーフリーの制服にチャレンジすることについて全校朝会を通して説明がされていた。そのため、皆が私の服装を受け入れてくれた。中には、「似合ってるね」や「かっこいい」と褒めてくれる人もいた。

私が在学する中学校には隣接する高校がある。その高校の生徒の人達にはもちろん何も伝えられていなかった。そしてある日、高校校舎を歩いていると、高校生の視線を感じた。何か陰口を言っている気がした。他の女子と違う服装をしている私を不思議に思ったのだろう。私はその日から高校校舎に立ち入ることに抵抗を覚えてしまった。自分の意思で着ている服装をバカにされた気がして、悲しくなってしまった。

私はこの体験から女子がズボンをはくことは、まだ普通ではないことを知った。そして、「新たな普通をつくりたい。」そう強く思った。

近い未来、ある女の子は言う。

「自分はかっこいいと言われる存在でありたい。だが、女子は女子らしい服装、男子は男子らしい服装が求められる。それが世で言う『普通』であるから。」

このようなことを言う女の子は、「普通」を変えたいのだと思う。らしさに捕らわれず、自分のありのままでいられる社会にしたいと思っているに違いない。

現実世界にある「普通」。その「普通」から少しでもずれると、暴言を吐かれる、冷たい視線で見られる。そんな世界、何か間違っている。私は誰にでも選ぶ権利があると考える。いつしか、LGBTと呼ばれるものが日常において当たり前、いわゆる「普通」となっていく。女の子がズボンをはき、ネクタイをつけている。男の子がスカートをはき、リボンをつけている。皆、今に生きている私達のように楽しく学び、話し、笑顔で生活を送っている。私はそんな未来になることを、心から願っている。

まだ、LGBTについて正しく理解しているとは言いがたい今の時代。もし、他人のありのままの姿を全員が受け入れることができれば、「普通」は変わるだろう。私がズボンをはいても、恐れることはもうなくなる。自分の意思を最優先にすることが可能になるのだ。また、私以外にも自分の望む姿を表現したいと思う男の子や女の子は大変喜ぶだろう。今という時代を苦しく、辛く生きる子供達の未来が笑顔溢れるものになるのだ。

私達の手で「普通」を変えることは困難かもしれない。だが、何一つできることがないわけではない。私達が未来に向けてできること。それは、一人一人の意見を尊重し、互いに歩み寄ること。共にこれからの中学生を生きていく人間として、新たな「普通」いや、新たな社会を共に築いてゆこう。

# 【令和4年度定期総会】

5月26日(木)に開催しました。議題であった「令和3年度事業執行状況・収支決算」、「令和4年度活動方針・事業計画・収支予算」、新会長選出を含む「役員改選」について、全会一致で承認いただきました。

## 新会長 挨拶

青少年を育成することは未来を創ることです。やがて大人になり社会を形成する青少年が、夢を持って未来を創れるように、私たち大人が知恵と優しさで見守り育みましょう。

そして、今年度の活動方針“県と市町の連携強化と地域力の向上”を実現させるために「積極的に青少年を活動に参画させましょう」

また、青少年の育成活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。更に賛助会員として支援・協力していただいている方々に敬意を表します。



田原 優子

## 【令和4年度収支予算・令和3年度収支決算】

### 一般会計

#### ◎収入の部

項目	R4予算額	R3決算額
補助金	3,254,000	3,249,000
委託金	500,000	500,000
会費	1,600,000	1,525,496
寄付金	1,000	200,000
雑収入	1,000	24
特別会計繰入金	0	260,488
繰越金	2,416,000	2,436,065
合計	7,772,000	8,171,073

#### ◎支出の部

項目	R4予算額	R3決算額
少年の主張佐賀県大会	623,000	570,267
「わたしの夢・僕の夢」絵画コンクール	194,000	196,495
新春読書感想文コンクール	22,000	18,000
広報啓発活動（「青少年さが」発行）	243,000	249,012
子ども・若者育成支援県民大会	638,000	374,001
地域環境点検活動	0	150,238
有害環境対策推進（飲酒・薬物防止）	10,000	9,390
有害情報対策推進（ひまわり講座）	242,000	176,553
子ども・若者育成支援センター研修会	0	0
子ども・若者育成支援センター・指導者研修	210,000	50,858
顕彰事業	109,000	25,292
市町民会議との連携（賛助金の交付）	490,000	379,570
永年賛助会員に対する感謝状の贈呈	54,000	85,634
活動人件費	2,592,000	1,866,883
活動法定福利費	461,000	19,563
その他（郵便料金、ネット使用料、旅費等）	282,000	192,574
給料手当	648,000	466,721
法定福利費	115,000	4,891
その他（郵便料金、ネット使用料、旅費等）	220,000	50,590
特別会計操出金（青少年育成基金）	0	500,000
特別会計操出金（有害環境対策推進事業）	333,000	368,000
予備費	286,000	0
合計	7,772,000	5,754,532

※単位：円

※単位：円

### 特別会計（佐賀県青少年を取り巻く有害環境対策推進事業）

#### ◎収入の部

項目	R4予算額	R3決算額
補助金	110,000	107,000
委託金	0	0
一般会計繰入金	333,000	368,000
繰越金	117,000	260,488
合計	560,000	735,488

#### ◎支出の部

項目	R4予算額	R3決算額
有害情報対策実行委員会開催	110,000	0
セミナーの開催	450,000	357,500
返還金	0	0
一般会計操出金	0	260,488
合計	560,000	617,988

※単位：円

### 特別会計（地域 WAON 寄付金事業〈子どもたちの体験活動（「志」taiken）支援事業〉）

#### ◎収入の部

項目	R4予算額	R3決算額
補助金	2,300,000	2,300,000
一般会計繰入金	0	0
雑収入	0	12
繰越金	83,000	325,849
合計	2,383,000	2,625,861

#### ◎支出の部

項目	R4予算額	R3決算額
子どもたちの体験活動〔「志」taiken〕支援事業	2,300,000	2,218,800
返還金	83,000	324,031
合計	2,383,000	2,542,831

※単位：円

# 永年の援助・ご協力ありがとうございます

## 永年賛助会員のみなさまへ、感謝状を贈呈しました

これまで長い期間、賛助会員として特別の御援助、御協力をいただいた企業4社、団体2、個人2名に対し、佐賀県青少年育成県民会議永年賛助会員感謝状贈呈要綱に基づき、感謝状を贈呈しました。

### ◆企業・団体（30年以上）

企業・団体名	市町
株式会社 戸上電機製作所 様	佐賀市
株式会社 佐賀玉屋 様	佐賀市
株式会社 宮園電工 様	鹿島市
五町田酒造 株式会社 様	嬉野市

### ◆企業・団体（20年以上）

企業・団体名	市町
株式会社 九州コーユー 様	小城市
学校法人 江楠学園 様	佐賀市

### ◆個人（15年以上）

氏名	市町
下平 裕之 様	佐賀市
小石 正明 様	鳥栖市



## 令和4年度 「ひまわり講座」を募集しています

子どもたちがインターネット等でのトラブルに巻き込まれるのを未然に防ぐため、佐賀県青少年育成県民会議では情報モラル出前講座「ひまわり講座」を開催しています。

ご希望があれば隨時ご相談に応じていますので、まずは県民会議事務局までご連絡ください。



受講対象者 小・中学生、保護者、教職員、青少年育成団体など

## 賛助会員を募集しています

佐賀県青少年育成県民会議は、広く県民の皆様のご理解のもと、明日の佐賀県を担う心身ともに健やかな青少年を育成することを目的に昭和41年10月に結成され、今年で56年を迎えます。これからも、より一層の青少年の育成と青少年にとってより良い環境づくりを目指して取り組んでまいります。

この趣旨に御賛同いただき、賛助会員に御加入をお願いします。加入の申込は隨時受け付けておりますので、県民会議事務局までお問い合わせください。

賛助会員（年間）	個人（1口）	2,000円
	団体（1口）	10,000円
振込先	佐賀県青少年育成県民会議 ゆうちょ銀行 01740-7-84500	

## 県民会議 今後の主な行事予定

事業名	開催日時	場所
令和4年度 子ども・若者育成支援県民大会	令和4年 11月27日(日) 13:30~16:00	小城市生涯学習センター 「ドゥイング三日月」
令和4年度 『わたしの夢・ぼくの夢』絵画コンクール	【表彰式】 令和5年 1月21日(土) 14:00~15:00 【作品展示(前期)】 令和5年 1月21日(土)~ 1月27日(金) 【作品展示(後期)】 令和5年 1月28日(土)~ 2月3日(金)	佐賀県庁 1F 県民ホール

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止・延期等もありますのでご了承ください。



### 佐賀県青少年育成県民会議 事務局

〒840-8570 佐賀市城内1-1-59 佐賀県こども未来課内  
■TEL:0952-25-7350 ■FAX:0952-25-7339

■e-mail:kenminkaigi@b2.bunbun.ne.jp

ホームページ  
<http://www3.bunbun.ne.jp/kenminkaigi/>